

- 信頼できる仲間づくりを
 - 生活に役立つ学習を
 - 定刻に始め定刻に終ろう

◆人口 14,600

{男6,988}
{女7,612}

◆世帯数 3,617

昭和47年11月30日現

昭和4年11月30日現在

文化工業都市へ 着実に前进中



(新年を迎え抱負を述べる中逸町長)

町民の融和と協力で 発展の基礎づくりへ

長洲町長 中逸

光

新しき年を迎えるにあたり、町民のみなさまに、心から新年のお慶びを申し上げます。

長洲町

◎手を取り合って

数回に亘る大干拓事業で長洲町は、一段一段と飛躍してまいりました。

私たちのご先祖が嘗々として築いてきた数千年の歴史の中で培ってきた魂を中心とした、地についた郷土長洲町の発展を遂げなければなりません。近代的文化工業都市として生れ変っても、その中心には、脈々としてご先祖から受け継いだ数千年の歴史を秘めた長洲魂がなければいけないと思います。

建設の年であった。四月十六日の日立造船有明工場の起工式を契機として、続々とマンモス工場が埋立地に林立し、遠く電車の車窓よりも望見できる。平野部と向野台地には、日立造船会館、清源寺の独身寮、住宅団地と鉄筋幾層楼の近代的建物が誕生し、都市化の傾向を辿りつつある。◎古きものと新しき物の調和。これが今後の長洲町の大きな課題である。そして、それは人の面でもいえることであ

万数千人の町民総てが発展を願い、こよなく愛している郷土長洲町は、日立造船有明工場の建設により、数千年の歴史の中で、今、割期的な発展と変貌の中にあります。学窓を巣立った町の青少年が、殆んど郷土を見捨てて京阪神等に県外就職をして行つた淋しい町が、今、活気に溢れた町になり、県外就職の青少年も両親のいる暖かい故郷の家路にUターンをして帰ります。私たちの愛する郷土長洲町に青少年が定着して働く町にすることが、私の町長就任以来の一貫した切なる願いでございました。

長洲町百年の大計実現へ

和と協力なくしてはなしえないことであろう。○日立造船本社の塙本広報課長は、起工式の夜の町民との座談会で、企業の繁栄は、地元町との共栄なくしては考えられないことであると明言された。これは、今後の町づくりの大きな推進力となつていくことであろう。○中逸町長は昭和四十八年の年頭所感で、長洲町の歴史と魂を中核にした豊かな明るい文化工業都市の建設を町民に呼びかけている。数千年の歴史を秘めた尊い文化の灯を護持し、それに近代的プラスアルファーをして緑ゆたかな公害のない都市づくりを目指してゆきたい。○一時青少年が県外就職で淋しい町であったのが、工場建設と共に、再び郷土に若ぶつつけるに足る大きな工場が足元にあることは力強いことである。ヤング、ヤング、ヤング。数千年の古い歴史を持つた郷土長洲町に若い血潮が蘇ってきた。昭和四十八年、それは長洲町大発展の希望の年である。

や や な み

◎「初髪の香に忘
れ得ぬ人となる」蟹
月。

